

～礼儀と節度を考える～



平成武師道



今年の平成武師道の運動の流れを考えようと、同志の山口貴史氏自作のカレーライスを食べながら発足時の同志が集まった。そして、新聞作りに話が進んだ。まずは平成武師道の定例会に出席できない同志に武師道の声聞いてもらおうということで、手始めとしては紙物に形を変えてみようという事になった。さあ、どうしよう。そこで最初は何ページもかけて作る必要はない。まずは1ページでいいからやってみようという事で、この様な形で最初の一步を踏み出してみよう。後に2ページ、3ページと少しずつ増やしていくつもりだ。今回、編集長として任命された兵庫氏にも期待している。精神文化の重要性を充分理解している氏だからこそ、武師道会員の絆を越えて大切なメッセージを世に発してくれるだろう。

この平成武師道の会が京都に発足して五月で一年になる。私の考えでは三年間で100人の心熱き同志を集めて一生付き合いながら、平成武師道の言葉「武師道とは強く生き抜く事と見つけたら」を学んでいきたいと思っている。

佐竹雅昭